



Dream

2017年2月号

Vol.49-8 2017.2.1

Bulletin

会長主題 而今 ただ、今を精一杯生きる

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」 | Joan Wilson (カナダ) |
| アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 | Tung Ming Hsiao (台湾) |
| 西日本区理事主題 「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を!」 | 岩本 悟 (熊本にし) |
| 中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」 | 川口 恵 (名古屋) |
| クラブ標語 「限りなき熱情を奉仕に」 | |

今月の聖句

次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、／あなたの足が石に打ち当たることのないように、／天使たちは手であなただを支える』／と書いてある。」 イエスは、「『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある」と言われた。

マタイによる福音書4章5節～7節

強調月間 TOF・CS・FF・STEP for ALL

2月例会ご案内

- | | |
|---|---|
| <p>◎2月第1例会
 日時：2月9日(木) 18:45～20:45
 会場：名古屋YMCA
 会場がいつもと違います。
 担当：遠藤彰一君
 開会宣言・点鐘 浅野猛雄会長
 ワイズソング
 オークション
 諸連絡
 閉会宣言・点鐘 浅野猛雄会長
 ※2月例会は Time of Fast(断食)の月で食事はありません。</p> <p>◎2月第2例会
 日時：2月16日(木) 19:00～
 会場：名古屋YMCA</p> | <p>◎3月第1例会
 日程：3月9日(木)
 会場：ラスース ANN
 担当：橋爪良和君</p> <p>◎ピンクシャツデー
 日時：2月22日(水)
 会場：名古屋YMCA</p> <p>◎名古屋YMCAチャリティーウォーク
 『杉原千畝の道』
 日時：3月11日(土) 10時～12時頃
 集合：地下鉄東別院駅①出口
 参加費：1000円</p> <p>◎東日本大震災被災者追悼式
 日時：3月11日(土) 14:00～
 会場：久屋広場</p> |
|---|---|

報告(1月19日現在) - 在籍者19名(内功労会員1名・広義会員1名) - 出席率算定会員17名
 第1出席者16名 メイクアップ1名 出席率:100%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!
強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う。

「仏教・法事と私たちの心」

渡辺観永氏（浄土宗想念寺住職）

1月第1例会 1月12日（木）18：45～20：45



年末年始、私たちの日常はキリスト教、はたまた神道、仏教といった様々な宗教に寄り添った

振る舞いに動かされました。違和感なくこれらに参加する私の心はどこに向かっているのだろう、という思いから、今月の卓話講師を浄土宗西山禅林寺派・想念寺住職の渡辺観永氏にお願いすることになった。

渡辺さんはロータリアンであり、名古屋インターアクトのメンバーや名古屋 YMCA の諸行事を通じて多くのワイズメンと親しい間柄の方でもある。

お話は先ず寺の町、名古屋・熱田に生まれた想念寺と開宗 842 年、宗祖・法然さんと阿弥陀如来を讃え、浄土宗の歴史から始まった。

想念寺では過去 3 回の壊滅的な災難にもめげず、阿弥陀仏のみ残存できた太平洋戦争での空襲。そして戦後名古屋の都市計画に伴うお寺と墓地の分離システムもその一つ。更に 1995 年の阪神淡路震災の年、オウムによるサリン事件がきっかけで住職自身の身近で発生したカルト事件、宗教者としての在り方を問われたこと。許しや理解、試行錯誤の繰り返しで混乱が続いた。

そんな中で、想念寺住職としての在り方が見えてきたという。

日常生活や遊びのなかで様々な人々と繋がりあうという原点回帰。アジア出身の外国人によるホームステイ、北欧フィンランド人とお茶会の場、コスプレを楽しむ人々、サマーキャンプを楽しむ群れ、青少年育成とインターアクトクラブの高校生、日本人大学生の日本仏教入門、老若男女を問わずアート創作活動、いずれも助けを求め、許しを求め、友を求める弱い人々の集まりである。

まさに想念寺が実践するこれらの活動のなかに「お寺は心の結び目」を地でいくものと私の目に写

った。

質問にもあったが、浄土宗の教え、宗祖の考え、他宗派とのちがい、お寺の今後、伝統的な法事と呼ばれる行事のこと、創価学会や新興宗教のことなど、お聞きしたいことが山ほど積ってきた。

機会を改めてもっとお話を伺いたいと思った次第である。同時に名古屋 YMCA にも思いが至る、キリスト教の理念に基づいて YMCA が歩んでいる道は、ワイズメンズクラブも同じ道を歩んでいる。打開のカギはどこにあるのだろうか。115 年の歴史を重ねてきた団体であり、現代の課題にボランティアを結集して取り組む団体であることを忘れなければ、きっと見つけられるはずだ。

ご多忙のなか、多彩な活動データを駆使しての熱い卓話をご準備くださった渡辺観永氏に感謝申し上げます。

また、仏教と古寺巡礼に関心をお持ちでゲストとしてご出席いただいた会友の猿渡達也さんと大島孝三郎ワイズの富美子メネットに感謝申し上げます。（長谷川和宏記）



2月例会は TOF（Time of Fast）

世界で貧困、飢餓に苦しむ人々のために 2 月の例会は食事をぬいて Time of Fast Global Fund にその食事代を献金します。いわゆる途上国で民生向上のために苦闘している YMCA の活動などを援助します。

また、2 月のプログラムは「オークション」です。皆が持ち寄り提供する品物を出来るだけ高額で競り落とし「クラブファンド」とします。

5 月 14 日（日）には東海クラブ 50 周年の記念例会を開催します。そのためのファンド作りにご協力をお願いします。なお、例会場はいつもと違い、池下の YMCA5F ですからお間違えのないように、また、担当の遠藤君はオークションでは積極的に競り上げてどんどん買い上げてほしい、そして例会後の二次会への参加を呼び掛けています。

名古屋 YMCA 第 5 回チャリティーウォーク

～東日本大震災（3.11）を決して忘れない～

2011年3月11日、東日本を襲った大地震の被災地の復興はまだまだ進んでいないところもあります。東海地方も他人事ではなくいずれ東南海地震がくるときへの備えを忘れてはなりません。

元グランパスクラブの奈良さんが提唱して全国で始まった「揚がれ、希望の凧」を引き継いで始めた名古屋 YMCA のチャリティーウォークのプログラムも今年で5回目になります。熊本地震等の自然災害に苦しむ多くの子どもや家族のことも忘れずに、また、東海地方は伊勢湾台風のことも思い起こしながら希望の道を歩きましょう。

今年は「杉原千畝、人道の道」を市立平和小学校から千畝が通った古渡尋常小学校（今の平和小学校）跡を通り、愛知県立第五中学校（瑞陵高校）までのコースを歩きます。



「命のビザ」で知られる杉原千畝は第2次世界大戦中に日本の外交官としてナチスの迫害から逃れようとするユダヤ系難民に2000通を超えるビザを発給し、数千人の命を救いました。

岐阜県出身の千畝は少年期の約10年間を名古屋で過ごし、市立古渡尋常小学校と愛知県立第五中学校に通いました。父親が当時古澤町にあった名古屋税務署に勤めていたのです。当時の居住地付近は今の中区平和1丁目で、ここから第五中学校（現在の瑞陵高校）までを2016年10月名古屋市は「杉原千畝 人道の道」と名付けました。

3月11日（土）10時に地下鉄東別院駅②番で入口に集合・出発し約5kmのコースでゆっくり歩きます。解散は瑞陵高校前で、最寄りの地下鉄駅は瑞穂区役所駅です。



なお、午後2時から栄の久屋広場で東日本大震災被災者追悼式が行われます。名古屋 YMCA も主催者団体の一つとして参加しています。

名古屋東海ワイズメンズクラブは50周年

1967年5月21日に国際協会から認証を受けスタートした我がクラブは今年50周年を迎えることとなった。松本勝君を記念例会実行委員長に昨年からの準備を進めているがほぼ概要を決定し、いまは詰めの段階にはいつてきた。

間もなく第2報のかたちで発表されるので楽しみにお待ちください。

一足先に名古屋 YMCA に50周年記念の寄贈を決定、発注したプロジェクターが1月第2例会の前に納品され披露された。

10年前の40周年に寄贈したプロジェクターは YMCA のいろんな行事に使われてきたが10年の歳月で故障がちになり、もう使用に耐えられなくなっていたので今回新たに新鋭の機材を購入することにし、2台が納品された。



この2台のプロジェクターは早速 YMCA 行事で活用されることでしょう。

第2例会のあとの二次会に参加しませんか

最近、第2例会のあと「いごこ家」にいて親睦の二次会をやっています。

例会のなかでは云いそびれたことや、新しいアイディアがわいわいやっていると生まれてきます。



例会では喋れなかった近況や昔話、明日の東海クラブへの夢、などなど。

第2例会は役員会だけではなく肩のこらない楽しい例会になっています。



お誕生日おめでとうございます

メネット 2月13日 橋爪圭子さん
 2月21日 遠藤恭子さん
 2月21日 長谷川君子さん

結婚記念日おめでとうございます

2月17日 柴田洋治郎君・純子さんご夫妻
 2月28日 浅野猛雄君・美也子さんご夫妻
 2月28日 鈴木孝幸君・純子さんご夫妻

今月の西日本区強調月間**TOF・CS・FF・STEP for All**

「多くの方々がそれぞれの献金に参加する事ができるよう、それぞれの献金の意義を確かめ合い、そしてその心遣いと思いが、社会を変える一歩に繋がります。献金にご協力ください。先人の歩んだ道を私たちワイズメンが次世代に。」

西日本区地域奉仕・環境事業主任
 福島貴志君（熊本スピリットクラブ）

1月第2例会報告 19日（木）19：00～21：00

名古屋 YMCA 会議室 出席 11 名

①2月第1例会：2月9日（木）18：45～
 「オークション」 TOFの月（食事なし）
 会場は YMCA5F 担当：遠藤彰一君

②今後の予定：

2月4日・5日：東西日本区交流会
 14：00～ 東山荘（御殿場）
 2月22日：ピンクシャツデー YMCA
 2月第2例会：2月16日（木）YMCA
 3月第1例会：3月9日（木）担当：橋爪良和君
 第5回チャリティーウォーク：3月11日（土）
 「杉原千畝の道」を歩く、午後14：00 東日本
 大震災被災者追悼式 栄・久屋広場
 3月第2例会：3月16日（木）YMCA
 卒業リーダー感謝会：3月20日（月・祝）14時
 南山 YMCA

③50周年準備委員会

案内（第2報）2月末までに作成、在名各クラブには記名した封筒をクラブ単位で配布、中部各クラブ・西日本区役員・奈良クラブ・御殿場クラブ・旧メンバーなどリストをつくりチェック、記載もれの人を追加 記念講演講師について、鈴木孝君

から数名の候補が紹介されたが今後の活動に繋がるものとして熊本地震救援活動に対する熊本Yとワイズメンズクラブの活動報告を聞くことになり、熊本 YMCA 岡総主事に依頼、快諾を得た。YMCA に記念贈呈するプロジェクターが納品された。早速各行事などで活用してほしい。50年史A4サイズ12ページ、カラー印刷200部祝辞などは載せない。

④今後の作業予定

案内チラシ作成 宛名ラベル作成 申込書作成
 お誘い状作成 チラシ封入・発送
 当日のプログラムの検討（式順、時間配分、役割）
 参加者の受付、集計
 当日のプログラムの作成・印刷

◎例会・行事の出席者 1月出席率 17/17 100%

12月27日：第3例会 浅野猛・池野・遠藤・大島・太田・柴田・橋爪・長谷川・八木・山田・山村・鷺尾

1月11日：ワイズ連絡会 浅野猛・長谷川・八木

1月12日：第1例会 浅野猛・浅野麻・遠藤・大島・太田・柴田・鈴木一・鈴木孝・橋爪・長谷川・服部・松本・八木・山田・山村・鷺尾
 メネット大島 ゲスト猿渡 メーカーアップ池野

1月19日：第2例会 浅野猛・浅野麻・池野・遠藤・大島・柴田・橋爪・長谷川・松本・八木・鷺尾

◆2016～2017年度クラブ役員

会長：浅野猛雄 副会長：遠藤彰一 書記：八木武志 直前会長：山田英次 一般会計：池野輝昭 特別会計：橋爪良和 会計監査：（直前会長）連絡主事：浅野麻琴 メール委員：八木武志 YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・鈴木一弘・大島孝三郎 EMC：服部敏久・鷺尾文夫 地域奉仕・環境：池野輝昭・野村秋博 国際・交流：橋爪良和・鈴木孝幸・太田全哉 プリテン編集：長谷川和宏（コーディネーター）・松本 勝・八木武志 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・八木武志 ネット連絡員：松本淳子 50周年記念例会委員会：松本 勝・浅野猛雄・柴田洋治郎・鈴木孝幸・橋爪良和・八木武志

◆西日本区委員・中部役員

区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 区 JWF 管理委員：橋爪良和 中部 YMCA サービス・ユース主査：山田英次 中部監事：長谷川和宏